

# Pal(パル)ってどんな場所??

## ~「Pal ふれ」が伝える魅力!!~

一言で言い表すのは難しい(笑)ただ、当たり前僕のことを呼んで、笑いかけてくれることがけっこう嬉しかったりして、そんな風に友達とも兄弟とも言い表し難い、「Pal ふれんど」という関係が僕にとってとても大切なものになっています。そして、仲良くなった子どもたちと別れる時が来ると、自然と切なく、悲しくなってしまう。そんな風に出会いと別れを繰り返して、他では得難いつながりを作っていくのが、Pal という場所なのかなと、今、率直に思います。



関学4年  
Pal ふれ歴4年



関学4年  
Pal ふれ歴3年

### 子どもに戻ることができる!

毎年夏に泥だらけになったり、水を浴びたり。着替えがないのに水に濡れたり(笑)、とても楽しいよ。

### 居場所になる!!

Pal は子どもの居場所を作る場所だけど、活動を続けるうちに自然と自分の居場所にもなってきます。

### 仲間に出会える!!!

Pal ふれには先生を目指す人、福祉や心理を学んでいる人、院生や一度社会人になったことがある人など様々な立場の人がいるよ。共通することは、子どもに興味があること! いろいろな人の体験や意見が聞けておもしろいです。

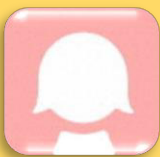
### 絶対のためになる!!!!

どんな学部の人でも子どもとの関り方だけでなく、相手が求めていることをくみ取る力がつく。どんな分野でも就活に活かせると思います。

スポーツ、音楽、料理、ゲーム、ダンス、イラストなどなど自分の特技を子どもとの関りの中で活かせるよ。



関学3年  
Pal ふれ歴3年



甲南女子院生  
Pal ふれ歴4年

中学生と一緒に活動して、自分の中学の頃とは違っていたり変わらなかつたりして面白いと思います。あまり関りのない子どもから突然声をかけられたり、こちらを気に入ってくれている様子から嬉しくなったり、一方でどうしたらあの子と関れるか悩んだり等、活動を通じて様々な気持ちにさせられるなと思います。私は大学院で様々な実習へ行きますが、週一で一年間続けるというものはないため、実習で感じられない子どもの変化が見られ、とても楽しいです。

一番は子どもとずっと関ること成長していく過程が見られるところです。どんどん成長していくので接し方とか変わってくるけど、それによって自分も成長していけて、それがやりがいになってます。どうしようか分からなくて落ち込むこともあるけど、経験豊富な Pal ふれさんが違う角度から意見を言ってくれ、それがなるほどと思うことばかりだし、自分の考え方が変わっているところ活かすことができます。



甲子国大1年  
Pal ふれ歴1年

Pal ふれんどに応募したい、興味がわいた、質問がある、もっと詳しく知りたいという人は・・・  
教育支援課:0797-87-1718(Pal ふれんど担当)まで電話